



# “リンゴ丸かじりができる” 全部床義歯

日時 **7月27日（日）** ⇒ “安定義歯(すっぽんデンチャー)”  
14:00～17:00 ⇒ 科学に裏付けられた理論に基づく再現性ある製作法  
の紹介と製作法：臨床編

\*今回はZOOM配信は行っておりません

講師

千葉県・ぐみょう今井歯科医院・理事長



## 今井 守夫 先生

会場 兵庫県保険医協会会議室

- ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
- ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分



⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし:月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）



全部床義歯は、辺縁封鎖等の“維持”や“咬合”の安定だけで“リンゴ丸かじり”ができるわけではありません。噛める全部床義歯とするためには、“支持”を最重要とした義歯床の力学的な安定(動揺を上回る抵抗)が必要になります。“維持”以上に咀嚼時に義歯が落ちつくことによって、“脱離・転覆しない”を追究することが大切です。「力学と抵抗の理論」による製作法は、安定のために義歯の形態を力学で考えたのちに、荷重時の力を粘膜面へ適切に伝達する床面の状態(抵抗)を追究して設定する製作法です。印象法が重要になります。理論による製作法は従来の教科書や対症療法的な製作法と異なり、症例の難易度や術者の技能に依存しにくい製作法です。“食”にこだわった“安定義歯”の製作が可能になります。

本講演では、昨年紹介した患者満足度の高い“安定義歯(すっぽんデンチャー)”の製作法について、引き続き実際に診療している演者の姿を、動画を通してご高覧いただき、各過程における勘所について、最新の知見を紹介させていただきます。(今井 記)

\*お問い合わせは078-393-1809まで

7月27日歯科定例研究会 参加申込書 (返信FAX：078-393-1802)

地区〔 市区町 〕 医院名〔 〕  
 TEL〔 〕 FAX〔 〕  
 氏名〔 〕 職種〔 〕